

平成21年度 第7回 保見地域会議 会議録

日 時：平成21年9月18日（金） 19：00～21：00

場 所：保見交流館 多目的ホール

出席者：地域会議委員：12名

会 長 鈴木 進

委 員 浅井 雅之 井原 邦和 木下 優嘉 篠田 修

馬場日登美 平野 鋒芳 正木 恒男 松原 三良

水嶋 清行 村瀬 正幸 渡辺 秀己

猿投支所 今井 鉦 西塔 隆 澤田亜紀

傍聴人：1名

次第

- 1 地域会議会長あいさつ
- 2 協議1 地域課題について
防犯について
道路交通問題について
- 3 情報交換

議事（要約）

協議1 地域予算提案事業（案）について部会に分かれて検討。

《主な議論》

「防犯部会」

委 員 防犯は外部からの犯罪防止か、内部からの防止啓発か審議して、深夜パトロールでは住民への啓発にならないから、夕方のパトロールにして啓発をして欲しい。

事務局 時間帯は午後2時から午後8時とします。

委 員 青色パトロールは保見の4自治区で毎週土曜日に行っているが、他の地域に広めていくための核として防犯パトロールを実施したい。啓発が目的であるので、パトロール中に啓発アナウンスをして欲しい。

委 員 防犯チラシは各家庭に配布して欲しい。

委 員 看板については下古屋に「警戒中」の良い見本がある。

委 員 防犯マップについては個人情報の扱いで難しい。（取りやめ）

「道路交通部会」

委 員 役割分担で、PTAではなく交推協にしたほうがよい。

事務局 そのように修正します。

委 員 せっかく作った危険マップは、作るだけでなく実際に歩くことも考えた方がよい。例えば、交流館で開催しているウォークラリーなどで地元の人たちに危険箇所を目で見ってもらうようにしていくのがよいと思う。

委 員 看板のタイプにもよるが、1自治区3万円とする。

「全体審議」

・事業名については「保見地域安全・安心事業」と決定する。

・地域会議予算提案事業については、地域会議だよりにより住

民回覧する。

- ・交通安全と防犯を地域予算提案事業として一本化する。

情報交換

委員 わくわく事業の備品を交流館において、共同で利用できるようにならないか。交流館にて保管し、貸し出しするとわくわく事業もアピールできる。

委員 わくわく事業で今まで継続しているグループの活動発表の機会をもうけたらどうか。また、報告書は3～5年間報告を義務付けた方がよいと思う。

委員 わくわく事業は経費削減のために2次募集は止めた方がよい。

委員 危険マップは地域会議委員で情報収集しないと形にならないと思う。また看板なども参考になるようなものの資料を、地域会議の際に持ち寄ってみてはどうか。

事務局 看板の参考事例は次回の会議で紹介させてもらう。その他今日出された意見については今後の参考にさせてもらう。

事務連絡

次回の会議について

平成21年10月16日(金) 19:00～

保見交流館 中会議室 「地域課題について」